

部品交換要領書

デュガード デュオⅡ玄関ドア用 錠受(片側ねじカシメ)

HHW12-045
2014年7月発行

YKK
ap

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

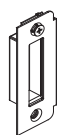
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじ・ボルトなどは最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

錠受	取付ねじ	交換要領書
HH-3K-13931  1 個	 錠受取り付け用：1 本	 1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1 本

右勝手：室内側から見て錠受が右側にある場合

※左勝手の部品の取りはずし方は3ページをご覧ください。

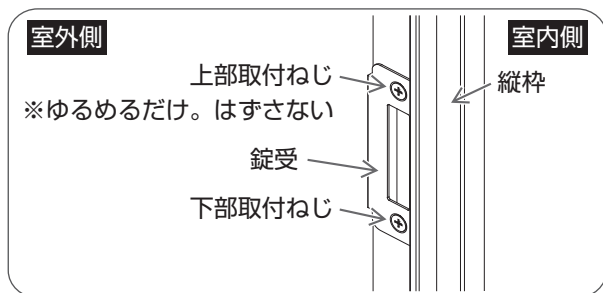
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

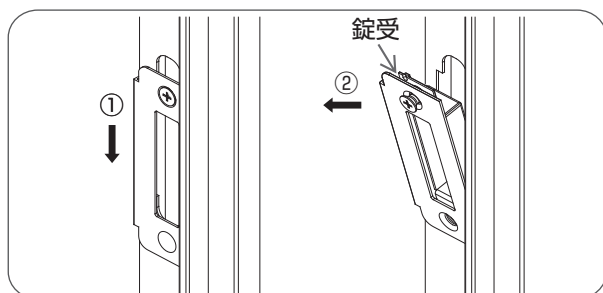
商品の勝手によって錠受の取り付けの向きが異なります。商品の勝手に合わせて作業を行なってください。

1 取付ねじの取りはずし



プラスドライバーで下部取付ねじをはずし、上部取付ねじをゆるめる。
※上部取付ねじははずれ止め処理されています。動きがなくなったら無理にはずそうとせず、ゆるめるだけにしてください。

2 錠受の取りはずし



- ①錠受を下にスライドする。
- ②錠受の上部を引き出す。

※左勝手の部品の取りはずし方は3ページをご覧ください。

右勝手：室内側から見て錠受が右側にある場合

※左勝手の部品の取り付け方は3ページをご覧ください。

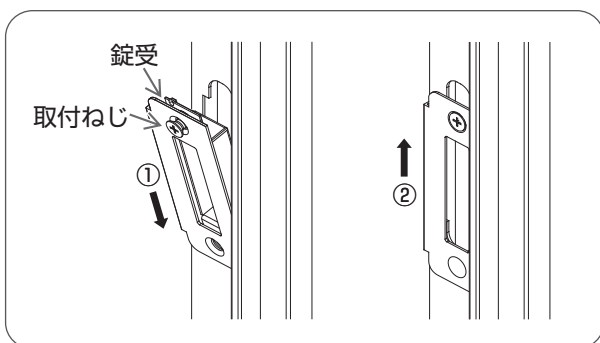
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

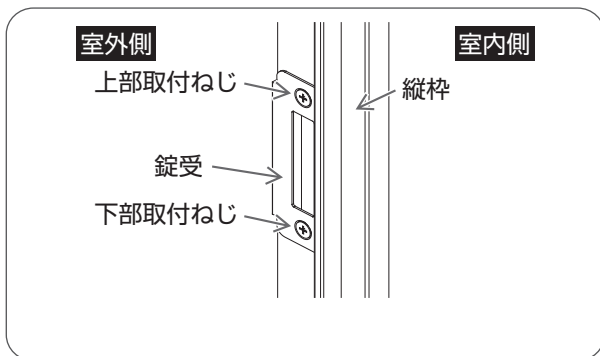
1 錠受のセット

右勝手：室内側から見て錠受が右側にある場合



- ① 取付ねじのある方を上にして錠受下部を縦枠切欠き下部に差し込む。
- ② 錠受の上部を押し込み、上にスライドする。

2 錠受の取り付け

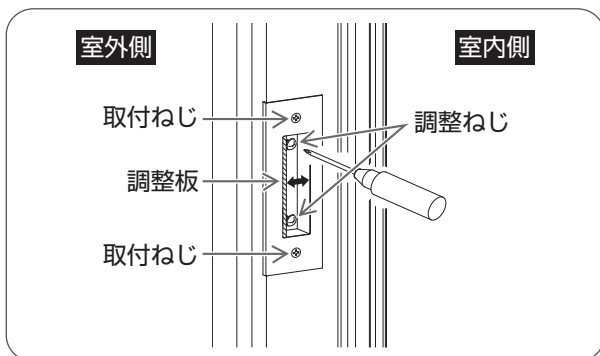


【右勝手・左勝手共通】

プラスドライバーで上部および下部取付ねじをしめる。

3 錠受の調整

ラッチボルトがかからない場合や、ロック側の枠とドアとの間にすき間がある場合は、錠受の調整を行なってください。



- ① 錠受箱内の調整ねじをゆるめる。
 - ② 調整板を調整後調整ねじをしめる。
- ※調整板は基準位置(初期状態)から室外側へ3mm、室内側へ2mm調整可能です。
- ※調整板が動きにくい場合は、取付ねじをゆるめてから行ってください。

左勝手：室内側から見て錠受が左側にある場合

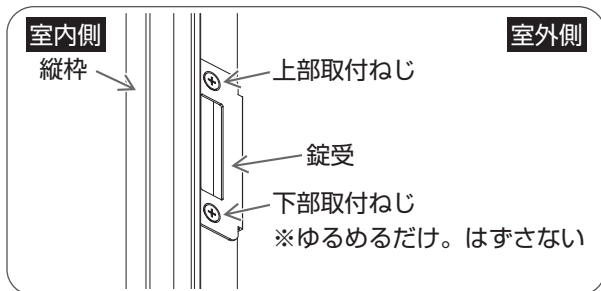
※右勝手の部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

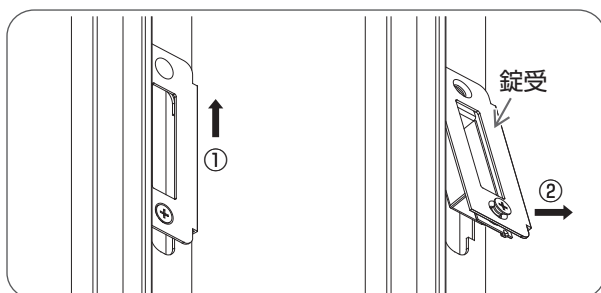
1 取付ねじの取りはずし



プラスドライバーで上部取付ねじをはずし、下部取付ねじをゆるめる。

※下部取付ねじははずれ止め処理されています。動きがたかくなったら無理にはずそうとせず、ゆるめるだけにしてください。

2 錠受の取りはずし



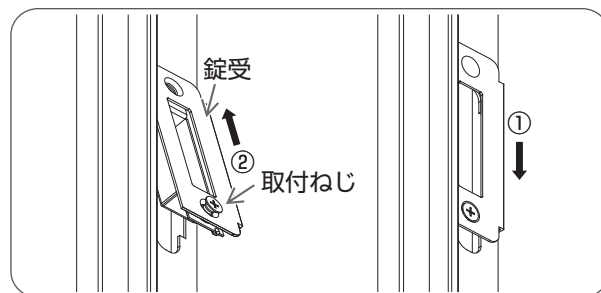
- ①錠受を上にはずす。
- ②錠受の下部を引き出す。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 錠受のセット



- ①取付ねじのある方を下にして錠受上部を縦枠切欠き上部に差し込む。
- ②錠受の上部を押し込み、下にスライドする。

※4ページの錠受の取り付け・調整方法に進んでください。

左勝手：室内側から見て錠受が左側にある場合

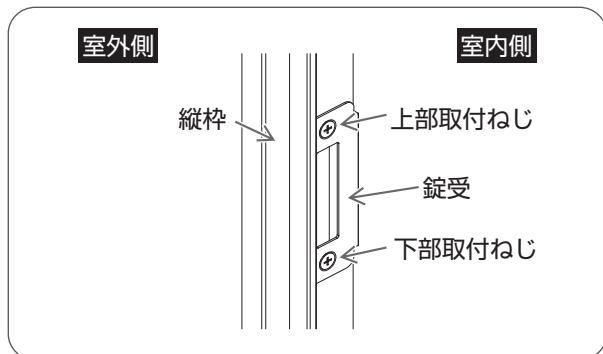
※右勝手の部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

2 錠受の取り付け

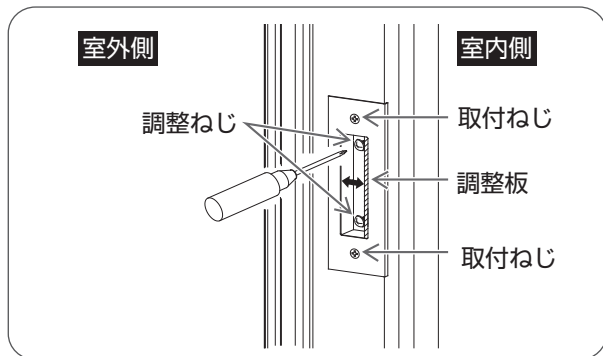


【右勝手・左勝手共通】

プラスドライバーで上部および下部取付ねじをしめる。

3 錠受の調整

ラッチボルトがかからない場合や、ロック側の枠とドアとの間にすき間がする場合は、錠受の調整を行なってください。



①錠受箱内の調整ねじをゆるめる。

②調整板を調整後調整ねじをしめる。

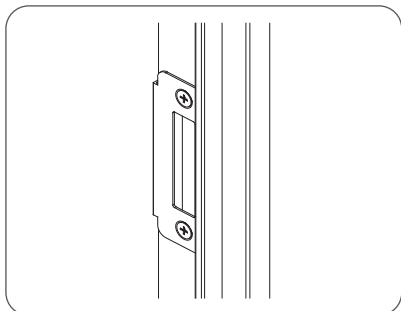
※調整板は基準位置(初期状態)から室外側へ3mm、室内側へ2mm調整可能です。

※調整板が動きにくい場合は、取付ねじをゆるめてから行ってください。

部品の交換後のチェック

お願い

交換した部品がしっかりと取付いていることを確認してください。



①部品にガタつきがないことを確認してください。

②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。

③錠に鍵を差し込み、施解錠ができることを確認してください。

サムターンを動かし、施解錠ができることを確認してください。

※部品の取りはずし方は1・3ページをご覧ください。